

(福)近江ちいろば会の事業体系

～在宅介護と認知症ケアに重点をおいた質の高いケア～

湖南省エリア

グループホーム ぼだいじ	ケアハウス ビスガこうせい	デイサービス虹 (一般型)	認知症デイサービス いこい
小規模多機能 ぼだいじみんなの家	ぼだいじ 訪問看護ステーション	生きがいデイサービス るんるんクラブ	認知症デイサービス しんあい
ぼだいじ 居宅介護支援センター	ぼだいじ ホームヘルパーステーション	デイサービス デイケアの家 おしどり	共用型デイサービス グループホームぼだいじ
高齢者支援センター ぼだいじ	ちいろば 移送サービス	デイサービス ゆめとまの家 おしどり	障害福祉ホーム ヘルパーステーション

甲賀市エリア

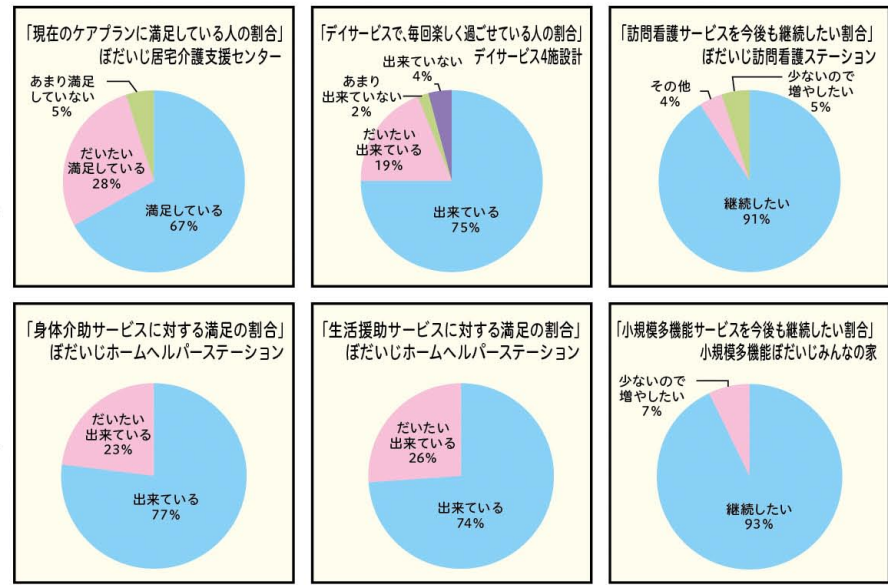
ケアプランセンター みなくち みんなの家	グループホーム みなくち みんなの家	デイサービス みなくち みんなの家
----------------------	--------------------	-------------------

顧客アンケート結果のまとめ

平成27年9月時点で、本法人の介護サービスをご利用いただいているご利用者様全員に、顧客アンケートを実施致しました。ご本人79名、ご家族108名、不明34名の合計221名の方からご回答をいただきましたので、その結果についてご報告させていただきます。

【結果の概要】

- ① ぼだいじ居宅介護支援センター 「満足」と「大体満足」合計95%
- ② デイサービス4施設 「楽しく過ごせている」と「大体出来ている」合計94%
- ③ ぼだいじ訪問看護ステーション 「継続したい」と「増やしたい」合計96%
- ④ ぼだいじホームヘルパーステーション 身体介護、生活援助共に、満足している割合は、「出来ている」と「大体出来ている」合計100%
- ⑤ 小規模多機能ぼだいじみんなの家 「継続したい」と「増やしたい」合計100%



定期採用職員ご紹介

今年度は社会福祉を学んだ2名のフレッシュな方に入職いただきました。これからの法人を担っていただけると期待しています。



富長 俊文さん (龍谷大学 社会学部 地域福祉学科卒業)

稲垣 茜さん (びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科 介護福祉士養成コース卒業)

中原喜郎氏の「食卓」を展示しています

サイドタウンにお住いの 亡き画家 中原喜郎氏の「食卓」というタイトルの大きな絵を頂き、3月半ばからイースターに合わせて展示させていただきました。さすがに大作で多くの人の目を楽ませていただきました。ご提供いただきました中原絹代様に感謝申し上げます。



中原 喜郎氏 1943年 大阪に生まれる 聖母学院短期大学児童教育科教授 2006年 63歳にて永眠

寄付金・後援会費 感謝報告 2016年1月1日～4月末現在 (順不同・敬称略)

後援会 真壁 日史郎・泰子 前田 敦子 水口子どもの教会 谷本 めぐみ	上島 良彦 京都丸太町教会シオン会 佐治 千栄子 三宅 光子 日本キリスト教団洛西教会	日本キリスト教団水口教会 寄 付 浅野 智幸 田中 興志雄 林田 新吾	浦部 あつ子 松平 吉生・千鶴子 ダンディライオン 高木 静江 倉田 悦治・妙子	森 雄子 遠藤 秀子 河村千賀子 行本 宏子
---	---	---	--	---------------------------------

発行日 2016年5月
発行責任者 理事長 奈良 馨 夫 館長 森口 茂
振後援会費 取扱い金融機関 郵便局 口座番号 00960-0-109363 社会福祉法人 近江ちいろば会 会費:年額1口 5,000円(何口でも可)

事業内容

ケアハウス ビスガこうせい/ぼだいじデイサービスセンター/ぼだいじホームヘルパーステーション/ぼだいじ居宅介護支援センター/高齢者支援センターぼだいじ/グループホームぼだいじ 中央デイサービスしんあい/小規模多機能型居宅介護 ぼだいじみんなの家/みなくちみんなの家(グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター)/ぼだいじ訪問看護ステーション/デイケアの家おしどり/ゆめとまの家おしどり

おしどりのバザー

晴天に恵まれ、多くのボランティア様に助けられ盛大に行うことができました。又、熊本地震の事を覚え収益の一部を寄付いたしました。

日付け 2016年4月23日(土)
会場 デイケアの家おしどり ゆめとまの家おしどり
内容 食事提供: おでん、カレーうどん、鮭弁当、炊き込みご飯、アメリカンホットドッグ、焼き鳥、喫茶
手作り品販売: 物品販売
ミニコンサート: コーラス、ピアノ演奏

寄付 ふれあいの家 おしどりボランティア有志一同より
ティア有志一同より
YMCA災害支援緊急募金に45,800円いたしました。感謝



グループホームぼだいじ 共用型デイサービスがスタートします

グループホームの共用型デイサービスをスタートするために、食堂兼リビングを改修し、広くいたしました。今年度は、グループホームの待機者の方を中心に、短時間デイサービスを実施してまいります。目的は

待機者の方にスムーズにホームに移行していただく準備期間となる。地域の方を受け入れることにより、開かれた施設となる。認知症ケアの地域拠点となる ご期待ください。



ビスガからの風 第43号

2016年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会
ビスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4
TEL.0748-74-3900(代表) FAX.0748-74-3910 http://chiiroba.jp/

2015年度の成果

2015年度は、多くの皆様に支えられ創業20年を迎え、また盛大にクサツエストピアホテルにて20周年祝賀会を開催できました。感謝申し上げます。10月には、「認知症デイサービスいこい」と「ヘルパーステーション」を菩提寺東地域の元寿司会席店を改修して移転し、新たな出発ができました。地域に出ることにより、地域の方々とつながりの中で介護を行うことにより、地域化が実現することを期待しています。また併設している「地域の我が家」では「つどいcafé」、「パソコン教室」、「パッチワークの会」などが行われ、地域の方に活用していただいております。法人が目指す、「地域のお役にたつ」方向性が実現しつつあります。



2016年度は

「デイケアの家おしどり」、「ゆめとまの家おしどり」二つのデイサービスが近江ちいろば会に加わり、地域包括ケアの実現に向けて更なる地域貢献をおこなってまいります。

「デイケアの家おしどり(ゆめとまの家おしどり)」が近江ちいろば会に加わりました

滋賀県湖南市サイドタウン3丁目16番72号
デイケアの家 おしどり
TEL 0748-74-0005 FAX 0748-74-0403

笑顔が見える、声が聞こえる
デイケアの家

事業所 基本理念
ひとり、ひとりを大切に
1. 人が人として、最後まで希望を持って安心して生きる事を実現します。
2. 人との繋がりを大切にしたいアットホームなデイサービスを目指しています。
3. 幼いものから高齢者まで、人生に夢を持ち、生きている喜びを感じられる地域社会づくりに貢献します。

法人の8つのサービスの対応

一般型デイサービス	ぼだいじデイサービス虹	定員35名	中重度者対応、機能訓練重視
地域密着型デイサービス	デイケアの家おしどり ゆめとまの家おしどり みなくちみんなの家	定員10-12名 定員10名 定員10名	地域交流型 ボランティアの来訪が多い 生活リハビリテーション重視 心が動くデイサービス
認知症型	ぼだいじデイサービスいこい 中央デイサービスしんあい 共用型デイサービス	定員22名 定員12名 定員3名程度	役割のあるデイサービス 比較のお元気で 楽しみ多い グループホームの待機者中心
予防型	生きがいデイサービス	るんるんクラブ	介護予防タイプ

基本理念: 人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

各事業所の取り組み紹介

ケアハウスピスガこうせい

メンバーの特徴
生活相談員、ワーカーが若い職員のため若さを生かして入居者様と過ごしていきたいと思ひます。

2015年度の成果
絵手紙や折り紙などの教室や居酒屋、喫茶など入居者様にボランティアとして協力して頂きながら、皆様が楽しむ時間をもてた1年だと思ひます。また、インフルエンザ等の病気にかかる方もおられず皆様お元気で過ごして頂くことができました。
今年も入居者様が、いきいきとケアハウスで過ごして頂けるような1年になりたいと思ひます。

一事業所実践活動
お客様には笑顔で素早く対応しお帰りの際はお見送りをすす。

チーム力向上の取り組み
入居者様一人ひとりの処遇をミーティングや職員会議、処遇会議で確認し合う。



ほだいじデイサービスセンター虹

メンバーの特徴
ご利用者様の事を考え、笑顔が絶えないチームです。若手からベテランまで協力しています。

2015年度の成果
おもてなしから、ご自身で出来るようになるまで、ご自身の機能を残して頂く介助をおこないました。その成果もあり、要介護2から要支援1になった方がおられたなど、介護度の改善がおこなえました。

2016年度のスローガン
ご利用者様の事を考え、新しいことに取り組んでいき、周りに発信をしていく。

主な取り組み
1人1人のご利用者様の声を聞き取っていく。その為に職員1人1人にご利用者様の担当をつづけていく。

チーム力向上の取り組み
情報を1本化するためにパソコンを活用。介護保険制度、介護技術の勉強会の実施。



法人本部

メンバーの特徴
職員それぞれが専門業務を行い、各事業所と連携を図りながら法人を盛り立てていく支援部隊です。

2015年度の成果
設立20周年記念事業が成功裡に終わり、地域に法人の存在価値が高まりつつある。また、介護ソフト「ほのほの」、会計ソフト「TKC」の導入による業務品質の向上、効率化が図れた。

2016年度のスローガン
さすが「近江いろいろば会の本部」は、「事業所からの信頼も厚く、専門業務をスピーディーに、しかも正確に実行するプロ集団」と言われた。

ほだいじデイサービスセンターいこい

メンバーの特徴
20代から60代まで、幅広い年齢層が揃っているバランスの良いチームです。

新しく改修した民家に拠点を移し、心機一転。今までのケアに様々な新しい取り組みを取り入れ、実践しています。

2015年度の活動
ご家族様にもご協力いただきながら、ご利用者様の「自分史」を作成しました。ご家族・職員共に、その方についてよりいっそう理解を深めることが出来ました。民家へと拠点を移したことにより、より普段の生活に密着した過ごし方を提供できるようになりました。また、敷地内でパーラーを開催するなど、地域との交流を密に行いました。

2016年度のスローガン
さすが「デイサービスいこい」は「世代を超えて一人ひとりが輝ける場所」と言われた。

主な取り組み
民家型の強みを生かし、調理や洗濯等の家事・散歩・畑仕事など生活に根ざした過ごし方を提供しています。お一人おひとりの人柄や得意分野を生かしながら、今まで以上に活躍して頂ける場を目指します。

チーム力向上の取り組み
新人職員は認知症ケアの研修に参加し、介護力を向上させる。



中央デイサービスセンターしんあい

お出合いする皆さまと共に喜びと感謝にあずかりながら、毎日の生活を慈しんでまいりたいと思っております。今年度も、どうぞ宜しくお願い致します。



デイケアの家おしどり

デイケアの家おしどりでは、職員全員で話し合い、意見を交わし、問題を共有し未来に向かう取り組みをしています。理念「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい」の実現を目指します。

2016年度のテーマ 「心動かしてあなたらしく私らしく」
一日一日を大切に歩みつつ日々理念に戻りながら考え行動していきます。



主な取り組み
・各事業所と連携し、計画利益・資金を確保することで健全経営を継続する。
・専門業務の更なるスキルアップを図る。
・積極的な採用活動と定着促進のための教育研修の定期的な実施。
・法人制度改革に向けての準備

チーム力向上の取り組み
・「はい、喜んで」精神で主体的かつ協力的に仕事に取り組む。
・TKCを活用した的確な経営基盤強化への取り組み。
・法令遵守を徹底する。

グループホームほだいじ

メンバーの特徴
20歳代から70歳代の年齢幅の広い職員で個性を活かし、お互い助け合い明るく笑いの多い毎日をご入居様と過ごしています。

2015年度の成果
・退去入居がスムーズに行えた
・入居希望者数が増えた
・ユニット内を改修工事し共用型デイサービスを行うスペースを設けた
・終末期の方にとってご家族も含めた安心頂ける看取りが行えた

2016年度のスローガン
「家庭的な暖かさを持った安心できる住処」と言われた

チーム力向上の取り組み
・地域とのふれあいを通して認知症の理解を深め偏見を解消していく
・地域ニーズに応えていく役割を持つ
・終末期をご本人・ご家族・職員と共に納得できる終末期を迎える



ゆめとまの家おしどり

大学で福祉を学んできたフレッシュマンと、いつもフレッシュさを失わない私達。会話を多くして学びを多く、お互いの夢や希望を持てる楽しい場所とするために、のんびりモードの中に熱意を持って、ともに日々を分かち合っていきたいと思っています。ご指導・ご鞭撻よろしくお願い致します。さすが、ゆめとまの家おしどりは「心が通い合って、活き活きとしている」と言われるようみんなでがんばります。

チーム力向上の取り組み
・認知症を多角的な視点で捉え、知識と理解を深める。
・ショートミーティングの徹底



ほだいじ訪問看護ステーション

メンバーの特徴
明るく、優しい看護師揃いです。

2015年度の成果
看護師の人員確保ができ、安定して訪問が出来ました。おたよりを年4回発行し、情報発信が出来ました。他事業所の行事などにも参加でき、ご利用者様とも交流が図れました。

2016年度のスローガン
さすがほだいじ訪問看護ステーションは、「笑顔と対応で心温まり、安心できる存在」と言われた。

主な取り組み
ご利用者様やご家族様が安心して自宅でご生活していただけるよう、訪問看護します。おたよりを年6回発行し、情報発信していきます。研修などに積極的に参加し、一人一人知識向上を目指します。

チーム力向上の取り組み
個々の強みを発揮し、弱みはみんなで補いながらチーム力を強めていきます。



高齢者支援センターほだいじ

メンバーの特徴
それぞれの個性を最大限に生かして楽しいプログラムを考案して「生きがいデイサービス」を実施中です。

高齢者支援センターの相談業務は湖南市地域包括支援センターの委託を受けている事業所です。

2015年度の成果
・高齢者支援センター
菩提寺地区の菩提寺まちづくり協議会主催の認知症発見保護訓練に参加
・生きがいデイサービス
ご利用者の目標を設定して生活する支援。生活の事について話せる場を提供

2016年度の成果
・高齢者支援センター
ご相談事に迅速かつ丁寧に対応いたします。
・生きがいデイサービス
ご利用者のチャレンジ精神を發揮してもらい支え合う仲間づくり。

チーム力向上の取り組み
・3か月毎のスタッフミーティングで情報の共有
・綿密な「報告・連絡・相談」



ほだいじホームヘルパーステーション

メンバーの特徴
見て頂いた通りの美女です。団結力は負けません。

2016年度の方針
去年の10月より三上台に移転し、心機一転頑張ります。

2016年のスローガン
任せて安心、出会えてよかった...と言われるように頑張ります。

サービス向上の取り組み
・派遣ミスがおこらないように提供票を2回確認
・月1回のミーティングで情報共有する
・知って損はない医療を学ぶ
・障害福祉について学ぶ

♡通院でお困りの方の「移送サービス」も行ってます。
♡介護保険では出来ない事を私的で行う。「思いやりサービス」も行ってます。
「在宅で生活されている方、安心して下さい、任せられますよ。」



ほだいじ居宅介護支援センター

看護師、社会福祉士、介護福祉士の多角的な専門的視点から、きめ細かく的確な支援を行っています。

2015年度の成果
互いにサポートし合える強いチームワークのもと、主任ケアマネジャー配置による特定事業所として、その人らしい自立生活に向けた相談支援が展開されました。

2016年度の方針
地域の方に真っ先に選んでいただける事業所を目指します。

2016年度の成果
さすが「ほだいじ居宅介護支援センター」は、対応が丁寧で頼りになる。」と言われた。

主な取り組み
ご本人やご家族の強みを活かしつつ、わかりやすいケアプランを作成します。地域で「どう役に立ってるか。」の視点も大切にしていきます。

チームワーク向上の取り組み
気が付いたことを気軽に話し合える事業所、お互いを尊重し合い、意見交換を活発にしながら絶えず成長していく事業所を目指します。

2016年度の研修計画
・主任介護支援専門員研修、介護支援専門員専門課程研修、管理者キャリアアップ研修等



厨房 ごちそうさん

厨房からのメッセージ
一日でお食事の時間は大変重要です。美味しく楽しく過ごして頂くために、私たちが気をつけていることがあります。

・新鮮な食材の提供
・利用者様の気持ちに寄り添うこと
・食べられないからペースにするのではなく、その物の味や見た目を重視し、利用者様が食べたいと思っていただけるように改善していく。
お一人おひとりの声をしっかりと聞いて、利用者様にあったお食事の提供を心がけています。



みなくち みんなの家

グループホーム

みんなの家の特徴
アットホームで若い職員がいきいきと働ける場所です。

昨年度の成果
・入居者の方の自分史の作成を、入居者ご本人やご家族と行う事で、今まで以上に互いの事を深く知ることが出来ました。
・自治会行事への参加の継続が出来ました。(防犯パトロール、清掃、防災訓練等)
・いきいき百歳体験の継続。7月と1月に体力測定を行い、ほほすべの方の体力の向上が見られました(数値化が出来ました)
・ユニット会議の内容が充実してきています。(PDCAサイクルの実施、ケアの根拠の明確化)

スローガン
「みなくちみんなの家」が、「甲賀市にあってよかった」と言われた。

2016年度の目標
・入居者の方に「ありがとう」と言わせ過ぎないサポートを目指します(必要以上サポートをしすぎない)。
・ケアマネジャーや地域の方(綾野学区)の方に、事業所の事を知っていただき、普段の暮らしの様子や考えをお伝えしていく。
・他の介護保険事業所や行政、地域の方とも相談しながら、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの一端を担います。



デイサービスセンター

メンバーの特徴
優しく、思いやりがあり、ご利用者さんの気持ちを一番に考えられるスタッフです。

2015年度の成果
・自立支援活動の向上に取り組み、ご利用者の自主的活動時間が向上した。
・介護福祉士が半数以上、認知症実践者研修2名修了し、職員体制が向上した。
・アンケートの満足度が95%の回答をいただけ、新規ご利用申し込みも、継続していただくことができた。

2016年度の成果
デイサービスセンターみなくちみんなの家は「ここなら間違いなし」と言われた。

チーム力向上の取り組み
1、ミーティングで、衆知を集めスタッフ一人一人がお互いの考え方を理解する。
2、お互いを尊重し、強みを活かして、目的の達成を目指す。



ケアプランセンター & 調理室

ケアマネジャー
みなくちみんなの家で、ケアマネジャーをさせて頂き5年目を迎えます。在宅での生活を支えるには、多岐に渡るサポートが必要となります。地域の皆様のご支援、ご相談のお手伝いもさせていただきます。お困りごとがあったら、いつでも相談に来てください。

調理室
毎日手作りの美味しい料理を提供しています。若い職員が多い中、大切な食事をわかりやすく、ご利用者の方と一緒にできるよう育成してきました。まだまだ未熟ですが、若い職員が、ご利用者に教えて頂きながら、一緒に食事づくりや、ケーキ作りを楽しんでいます。



つどいcaféの取り組み

昨年4月から始まり、つどいcaféも一年が経過。10月よりは、菩提寺東の「認知症デイサービス ほだいじデイサービスいこい」の建屋に専用スペース「地域の我が家」を設けて運営をしています。運営は毎週金曜日13時30分～15時30分。とにかく楽しい、わいわいがやがや、ギター伴奏で歌おうをテーマに運営しています。金曜日待ち遠しい、行くところが出来てうれしいと言われています。多くの方のご来場をお待ちしています。

